

いしかわ動物園

ワオキツネザルの赤ちゃん誕生

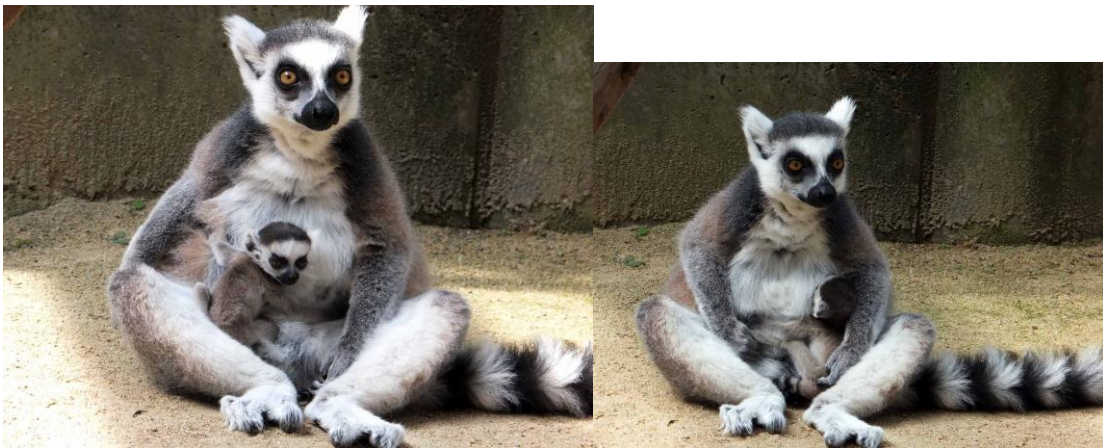
ワオキツネザルの赤ちゃん1頭が誕生し、6月20日から公開します。
赤ちゃんは母親は元気です。母親に抱かれて、授乳を受けています。

1 赤ちゃんの様子など

- ・誕生日時：平成26年6月15日(日) 午前11時20分
- ・身長と体重：約15cm、約200g(標準)
- ・性別：不明
- ・両親：父：グーフィー(12歳、千葉市動物公園生まれ)
母：ブランチェン(14歳、ドイツ生まれ)
- ・子育ての様子：母親は赤ちゃんを背に乗せて歩き、時にはジャンプをして上手に運びます。
赤ちゃんを抱えて授乳する姿が見られます。

2 一般公開について

- ・平成26年6月20日(金) 9:00～ サルたちの森
6月27日までは、毎日公開する予定です。
その後は、他のグループと日替わりで公開し、6、7月は奇数日にご覧いただく予定です。
※天候や体調等により展示できない場合があります。



1 母親のブランチェンと赤ちゃん

2 授乳中



3 左：母子、中：父親のグーフィー、右：同居メスのベラ

<上記3枚の写真と動画を提供します>

*動画は約2分で、母子の姿と、授乳中の様子、父親が母と子をなめてあいさつする様子です。

・ダウンロードはこちらから

静止画3枚 (10MB) <http://9oo.jp/axKNOV> パスワード 3XXX3H1o

静止画3枚と動画(2分) (372MB) <http://9oo.jp/cjuEKS> パスワード Gk3GkUkz

- ・静止画、動画とも10回までしかログインできません。各社1回限りとして下さい。
- ・うまくダウンロードできない場合は press@ishikawazoo.jp までメールをお送りください。
- ・提供画像を使用する際には「いしかわ動物園提供」とクレジットを入れていただきますようお願いいたします。

<参考：ワオキツネザルについて>

(1) 概要

- ・サルの先祖に近い原猿とよばれるグループのサル。
- ・マダガスカル島の南部およびその周辺の島に分布。
- ・5頭から20頭の群れを作り、群れの中ではメスが優位。
- ・1年に1回繁殖期がある。
- ・世界自然保護連合レッドリストでは準絶滅危惧種、ワシントン条約では付属書Iに分類
- ・赤ちゃんは2か月くらいで餌を食べ始める。
離乳するのは5か月で、他のサルの赤ちゃんよりも成長が早い。

(2) 当園のワオキツネザル

- ・今回の赤ちゃんの他に7頭(オス4頭、メス3頭)。赤ちゃんを含めると計8頭になった。
- ・当園でのワオキツネザルの誕生は、平成16年2月、17年3月、21年11月に続き4回目。

(3) 愛称について

- ・一般公募はせず、雌雄が判明後、飼育員が名前をつけます。

お問合せ いしかわ動物園
石川県能美市徳山町600
TEL0761-51-8500
FAX0761-51-8504